（記入例①）

（様式D）

国語・数学実態把握表

学校名（　○○市立○○中学校又は宮城県立○○支援学校）　　生徒氏名（　利府　太朗　）

記載者氏名　塩竈　　一郎

実態に近い番号を記入してください。

【国語】

1　聞く

		番号	内　　容
①	音や呼名に反応する。	②	・日常生活における簡単な指示は言葉だけでもほぼ理解できる。理解を深めさせるためには、実際に見本を示すことが必要である。
②	簡単な指示を理解する。		
③	話や説明を聞いて理解する。		

2　話す

		番号	内　　容
①	言葉掛け等に応じ、声や身体表現で返事をする。	②	・日直の司会など、繰り返し学習を行うことで「今日は○○しました。○○が楽しかったです。」といった内容を支援を受けながら発表することができる。
②	簡単な受け答えをしたり、短く自己紹介をしたりする。		
③	経験したことを相手に分かるように話す。		

3　読む

		番号	内　　容
①	絵や写真、テレビ等に興味を示す。	③	・平仮名であれば１００字程度の文章を、支援なしで音読または黙読ができる。
②	平仮名で書かれた語句を読む。		
③	平仮名、漢字まじりの文章を読む。		

4　書く

		番号	内　　容
①	なぞり書きをする。	②	・名前、住所、学校名を手本を見ながら平仮名で書くことができる。
②	自分の名前や語句を平仮名あるいは漢字で書く。		
③	経験したことを相手に分かるように文章で書く。		

生徒氏名（　　利府　太朗　）

【数学】

1　数・計算

		番号	内　　容
①	数えるのは難しいが１対１の対応ができる。	②	・１対１対応で５０程度まで正確に数えることができる。計算機を使い、簡単な計算ができる。
②	１０くらいまでの数を数える。いくつかの数字を読む。		
③	簡単な加減法の計算をする。		
④	２～３桁の加減法の計算をする。簡単な乗法の計算をする。		

2　金銭

		番号	内　　容
①	金種の区別は難しいが、買い物にお金が必要なことを理解している。	②	・１円から１,０００円までの金種が区別できる。「５００円をお店の人に渡してください。」という指示が分かり、レジで支払いをすることができる。
②	いくつかの金種が分かる。		
③	金額のお金を渡して、お釣りをもらう買い物ができる。		
④	必要な金額をそろえて支払う買い物をする。		

3　時刻

		番号	内　　容
①	時計を読むのは難しいが、学校などのスケジュールにそった生活ができる。	②	・アナログ時計を読むのは難しいが、デジタル表示であれば、〇時〇分と読み取ることができる。
②	デジタル時計を読む。		
③	アナログ時計を読み、生活に利用する。		
④	バス・列車の時刻表を利用する。		

4　図形

		番号	内　　容
①	丸や四角の型はめをする。	③	・ジグソーパズル等は４０ピース程度のものを一人で仕上げることができる。
②	円、正三角形、正方形の見本を見て同じものを選ぶ。		
③	様々な図形を形、色、大きさなどで分類する。		
④	円、三角形、四角形などを作図する。		

【その他】

国語・数学に関し、上記の項目以外で、特記事項があれば-お書きください。